

## 岡山県地域医療支援センターからみえる岡山県の医療事情についての学生の感想

今日のご講演いただきありがとうございました。たくさんのアングルから様々な解析をされていて大変興味深かったです。特に医療需要の将来予測が気になりました。国民医療費と介護費用は上昇する一方であると思いがちですが、2025～2035年をピークにその後は減少する事がグラフで示されており、医師を目指す身としては身がひきまらるような思いでした。また、岡山県の医療事情としては、岡山市内と倉敷に医師数が集中し、その他の地域には医師がいまだに足りていないこと、そして倉敷や岡山市内であっても病院ごとに医業収益が異なり経営力がためられることもわかりました。KK指数やQQ指数も初めて聞き大変勉強になりました。

最後のまとめでは、「良い医者への需要は減らない」という言葉がとても印象に残りました。岡山県であっても、他の県であっても、世界の国々を見渡してもそうであると思います。私も1人でも多くの患者さんを救える「良い医師」になり、求められる存在になれるように頑張りたいです。ご講演ありがとうございました。